

1. 授業の概要(ねらい)

経営学総論では、経営学のうち経営戦略論と経営組織論について、その基礎的な考え方を講義する。

秋学期は、経営組織論のうち、マクロ組織論(組織デザイン論)を扱う。組織がその目標を達成するために、人々は仕事をどのように分業すれば良いだろうか。更に、分業された仕事を全体としてどのように調整すればよいだろうか。その基本的な考え方を提供するのが組織デザイン論である。

組織デザイン論の基本的な考え方について身近に理解するため、事例を交えた説明を行う。

2. 授業の到達目標

本講義の到達目標は、①理論を理解し、②その理論的枠組みを利用して現実の企業・経営現象について説明できるようになることである。

3. 成績評価の方法および基準

中間試験(40%)、期末試験(60%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

沼上幹(2004) 組織デザイン 日経文庫

5. 準備学修の内容

企業経営に関するトピックや用語になじみがない学生は、『日本経済新聞』や、『日経ビジネス』、『週刊東洋経済』などを日常的に読んでおくことをすすめる。十分に理解できなくても、それらに親しんでおく講義内容を理解しやすくなる。

6. その他履修上の注意事項

本講義はパワーポイントを用いて進める。リアクション・ペーパーに応じて、内容や進度を調整する。

講義では適宜、ミニ・ディスカッションをしてもらったり意見を求めたりする。積極的に参加して欲しい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 組織形態の基本形
- 【第3回】 分業のタイプ
- 【第4回】 分業のメリット
- 【第5回】 分業のデメリット
- 【第6回】 標準化
- 【第7回】 ワークフロー
- 【第8回】 中間試験
- 【第9回】 ヒエラルキー
- 【第10回】 ヒエラルキーと追加調整手段①
- 【第11回】 ヒエラルキーと追加調整手段②
- 【第12回】 ヒエラルキーのその他の意義
- 【第13回】 事例分析①
- 【第14回】 事例分析②
- 【第15回】 まとめ